

総務文教

無事故・無災害で工期内の完成を
大吹地区宅地開発事業

本事業は、工事請負に係る指名競争入札が執行され、請負金額1890万円で町内業者が落札し、来年3月10日の完成を目指す事業を進めているとの説明を受けました。

委員からは、当初説明を受けた工事予算額より、かなり低い金額で請負契約が締結されていることへの疑義の声をありましたが、一

部の設計変更等により工事費が圧縮されたとの説明でありました。ただし、周辺住民の要望により本事業の一部としてフェンスを設置する場合には、請負額の増額もあり得ることでした。

本委員会としては、①進入路の国道取り付け部分に関して、関係機関と十分に協議を行い、安全確保に万全

を期すこと。

②宅地分譲の価格設定については、慎重に行うこと。

③無事故無災害で、工期内に工事を完了すること。

以上の3件を申し入れ、委員全員で現地視察を行い、現場の状況把握に努めて参りました。

◀おどろきの「低温の世界」(福島高専出前講座)



委員会報告

常任委員会の活動 状況を報告します。

総務文教常任委員会 平成22年11月15日 開催
産業厚生常任委員会 平成22年11月12日 開催

産業厚生

疾

病予防に大きく前進 疾病予防・早期発見の推進

当町は、高額医療の町に指定されているため、疾病予防や早期発見に努めることが重要な課題となっています。

そのために、来年度から子宮頸がん予防ワクチン・ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチンの接種費用および脳ドック検診費用の助成を実施したいとの説明を受けました。

は示されたものの、詳細については国の動向により変更がでくるとのことでした。

これらの助成については一般質問でも取り上げられており、町民の生命に関わる問題でもあり、現在取り組んでいる他の自治体も少ない中での当町の取り組みを大いに評価するものです。

産業厚生

組

合員と十分な協議を 農産物加工施設整備事業

農産物加工施設建設工事の請負契約については、去る11月8日に開催された第2回臨時会において議決され、今後設置する製造機器や備品については、11月末頃までに発注できるように準備をしているとの説明を受けました。

整備する機器に含まれていないことに疑問を呈し、米粉による米の消費を増やし、今後の農業の振興をはかることを要望するともに、米保管庫の収容能力は十分であるか、また企業組合における衛生管理を含む運営面や機種選定について、組合員と十分に協議しながら進めるよう提言しました。

産業厚生

モ

ラルとマナーの向上に期待 広野町ポイ捨て等の 防止に関する条例の制定

たばこの吸殻や空き缶等のポイ捨て、また飼い犬のふんの放置など、環境美化の推進や喫煙マナーの向上に対する条例を12月定例会に提出し、平成23年4月から施行したいとの説明を受けました。

ことを踏まえ、町民等に広く知らしめ、モラルとマナーの向上を啓蒙するための条例になると期待され、高く評価するものです。



▲町をきれいに
(クリーンアップ作戦のようす)



▲いっぱいといれたよ (幼稚園いもほり)